

表紙デザイン ● 吉田隆一
 (東畑建築事務所)
 伏見の造り酒屋 通りいっばいに建っている間口の広い主屋に、酒蔵や高塙とつづくリズムのある面の構成が、深い奥行きを感じさせる町並みとなっている。職人町の歴史とその営みがそうさせるのかも知れません。この裏側が、濠川の川面に映える酒蔵の白い妻壁の連なりと、柳並木のあゝ、お馴染みの光景です。

1917 創刊
1987
 68 集
 建築と社会 © ARCHITECTURE AND SOCIETY
CONTENTS
 JOURNAL OF THE ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF JAPAN

- 特集予告
 7月号/駅
 8月号/行政建築家の可能性(仮称)
 9月号/ホテルと設備(予定)
 /ホテル物語(予定)

5 通巻
782

- 会 長 佐野正一
 副会長 足立 孝・市川 宏
 松村雄二・薬袋公明
 編集委員会(昭和62年度)
 編集理事 井上 潤
 金井 弘次
 金多 潔
 小島 雄登
 高木 登
 竹中 謙一
 武田 恭一
 長谷部 朔三
 松村 慶三
 渡辺 忠
 編集委員長 長谷部 朔三
 代 上 田 信也
 編集委員 (特集小委員会)
 ■計画分科会 川前 勉
 河端 秀直
 小浦 久子
 ☆佐野 潤
 清水 肇
 芝吹 千昭
 鈴木 克彦
 田附 尚
 ★田中 直人
 高田 佳子
 ☆平岡 博
 北條 英祐
 吉村 誠
 ■構造分科会 和泉 一義
 高垣 利夫
 谷 明勲
 出口 節夫
 外園 隆
 向井 久夫
 安田 光世
 ■設備分科会 安倍 浩
 石河 信治
 石野 幸義
 遠藤 進
 梶井 宏修
 河津 隆之
 ★田中 清
 別所 清
 ■施工材料分科会 大木 利文
 内山 修之
 水口 謙
 山下 仁志
 ★山田 敏捷
 横井 征夫
 ■法令分科会 笠井 精二
 中島 富三郎
 松田 洋三
 南出 和延
 (作品作風小委員会) 荒川 来美
 遠藤 公介
 ◇加藤 修一
 北澤 正純
 ○高瀬 由康
 塘 伸夫
 中山 隆
 林 浩二
 水川 尚彦
 宮崎 ひろ志
 (按稿欄小委員会) 浅野 貴志
 伊藤 郁郎
 北村 恭一
 柴田 厚
 ◇高田 光雄
 塚口 明洋
 堀畑 裕一
 ○増淵 昌利
 宗行 昌弘
 吉本 安邦
 (広き企画小委員会) 池淵 俊男
 寛 秀明
 北村 潤
 嶋田 聖二
 下村 甫
 中井 進
 中川 源治朗
 原田 常介
 広田 和正
 藤田 孝吉
 ○藤田 修司
 山下 修司
 ○渡辺 忠

○ 副委員長 ◇ 副委員長代行
 ★ 幹事 ☆ 幹事代行
 編集人 松 井 昭 光
 印刷 昭和62年5月20日
 発行 昭和62年5月25日
 発行人 吉 田 悦 二
 発行所 (社)日本建築協会
 大阪市北区梅田1-3-2100
 電 06-348-0635
 振替口座 大阪1-39975
 印刷所 日本写植印刷株式会社
 電 06-606-1111(代)
 大信印刷株式会社
 電 06-451-7631
 青葉印刷株式会社
 電 06-351-5428(代)
 定 価 950円(送料共)

会告
 作品作風 Gallery
 スケッチブック
 作品作風探訪 書評
 私が読んだ本
 新建材紹介コーナー
 GBRCニュース
 建築の眼
 小特集 作品
 本文
 特集
 【1】
 【2】
 【3】
 【4】
 【5】
 【6】
 構造の頁147
 設備の頁
 施工材料の頁149
 若い会員の集いレポート
 月報
 Information

特集 ● 保管・貯蔵施設

SPECIAL FEATURES ON STOREHOUSE

藩州・備前路を訪ねて一兵庫県立歴史博物館、関西電力赤穂火力発電所、特別史跡・関谷学校・鶴林寺・浄土寺、兵庫県フラワーセンター、通常総会開催通知、会員の受賞、新入会者ご幹旋お願い、〈プロのノウハウ〉シリーズ「工務店の税金対策」と「工業化住宅・考」頒布、第33回工高生デザインコンクール募集規定 1
 樟蔭女子短期大学——設計：大建設 施工：大林組・中和開発共同企業体—— 6
 SEI MOBILETTI (アレッサンドロ メンディーニ+岡山伸也)—— 10
 最近竣工した新建築9点 (No.2026~2034) —— 12
 ゆるやかな時の流れの中で—樟蔭女子短期大学を訪ねて—/荒川来美—— 13
 美しい居住環境への手引書—「歩車共有道路の計画・手法」(天野光三・藤田忠司・古谷通泰・山中英生編著)/三輪泰司—— 14
 私の読書遍歴/吉村篤一—— 15
 セラミック系人造木材「エースライト」/尾松一夫—— 17
 昭和62年度事業計画—— 19
 都市型公営住宅の建設基準/巽和夫、映像文化の普及/古林敏郎、
 空白/谷淳之介、コンテキストの始まり/美濃吉昭—— 20
 大阪府立体育会館—— 21
 大阪府立体育会館
 設計：大阪府建築部管轄室・日建設計
 監理：大阪府・大阪府建設監理協会・日建設計
 施工：大林組・戸田建設・鴻池組・村本建設
 建築計画/大泉研二・二本柳法生—— 29
 構造計画/山口猛—— 32
 空調設備計画/大高一博—— 33
 電気設備計画/藤岡茂—— 34
 施工/岩井正次・藤井孝晏—— 35
 保管・貯蔵施設
 物流倉庫—— 矢野禎一—— 50
 冷蔵倉庫—— 三橋 奨—— 54
 サイロ—石炭サイロを中心に—— 末兼正純—— 58
 駐車場—自走式積層駐車場、機械式駐車場—— 坂本 勉—— 61
 貸金庫設備—— 高見宗次—— 65
 タンクと石油備蓄基地—— 来海寿巳/小坂正明—— 69
 氷のドーム/粉川牧—— 72
 (休載)
 ねじ連続打込機—PAKŌT工法—/小山昇—— 73
 “ポリフォニーへの軌跡”—建築家東孝光・都市住居の空間論を語る—/奥俊信—— 74
 日本建築協会月間の動き(昭和62年3月分)—— 75
 瀬戸大橋架橋記念・橋のイメージ国際設計競技「未来の橋のイメージ」、愛知県新文化会館(仮称)設計競技の応募作品展の開催、「わたしの駅前」コンクール作品募集、旧神戸商議所ビル保存・再生を願って、アイデア提案を!—— 76